



かさまつの子

笠松町道徳教育連絡会議



松枝小学校
教頭 酒井隆子

生の顔も輝いています。

全校朝会では「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

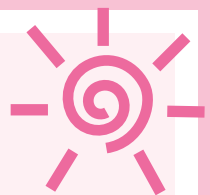
生は「よい子の皆さん」と語りかけられる校長先

『よいこといっぱい
いきいきばんぎょう
』ころからだをきたえよう
松枝小の合い言葉『よいこといっぱい』は、
学校だけでなく家庭との連携を
深めながら、子どもたちの心を
育てていく営みを大切にしてい
ます。
これは二年
生の「おてつ
だい」という
道徳の授業でのことです。
仕事大好きなこの時期、家族
の中でずんずんお手伝いする機
会を保護者に働きかけ、協力を
得ることで、子ども心の広が
りと共に、『よいこといっぱい』の姿が増える
ことを願っての授業でした。
『ぼくの今週のしごとは花の

水やりです。・略・花がた
おれていると元気がないみたい
だからしっかり水をやるうと思
います。・略・花に水を当
てると花がいたんでしまうので
花にあまり水をかけないように
気をつけています。これからも
毎日花に水をやりたいです。』
何という温かい心でしょう。
花の水やりのお手伝いは、この
子に優しさで温かさをプレゼン
トしました。
さらに、お母さんとのこんな
手紙のやりとりが、『よいことい
やう』を育
ててくれました。

松枝小のよいこのみなさん！

『いつもたくさんのおしごと
をしてくれてありがとう！さら
あらいだけでなくばんごはんの
じゅんびもよくてつだつてくれ
ます。わたしがいそがしそくな
ときは、せんたくものをたたん
でもくれる心やさしいAくん、
これからもおてつだいお
ねがいします。おかあさ
んより』
『おかあさん、お手が
みありがとう。いっぱいほめて
くれてありがとう。こんどから
もがんばります。とてもうれし
かったです。』
学校で学んだことが、親さん
のフアフア言葉（ありがとう、
たすかるわ、すごい、大好き）
で、さらに心が広がりました。
そして、家庭でのお手伝いだけ
でなく、朝の「まつえだタイム」
には、運動場のごみ拾いやトイ
レのスリッパそろえ、ガラス拭
き、草取り、どぶ掃除などのボ
ランティア活動としてずんずん
活動する姿を生み出しました。
全校朝会では「よい子の皆さ
ん」と語りかけられる校長先



教育委員会だより

教育電話相談

悩んだら
気軽に電話してください。
郡四町教育委員会
245 1133

ボランティア時代に生きる

6月のワールドカップサッ
カーを観戦する機会に恵ま
れ、スタジアムに行ったと
きのこと。そこで目にとまっ
たのが、ボランティアで大
会を支えようとしている人
たちの姿でした。誘導
をする人、チケットを
確認する人など活動内
容はいろいろで、彼ら
は試合が始まってからも観
戦することはあまりで
きません。「進んで参
加し、大会をすばらし
いと感じてもらいたく
てやっています。」「動
機はさまざまですが、
共通していることは、
彼らはみな心から「やりた
い」と思って行動してい
る」と思っています。

社会が熟成し、ボラン
ティアの意識は高まって
きました。小・中・高での
経験を積んだ青少年が増え
ています。すでに活動に携
わっている人も多いでしょ
う。これからの時代は、少
子高齢化がますます進み、
ボランティア活動が私たち
を支えていくことになりま
す。人に何かをしてもら
う受け身の姿勢から、進んで何かに役立
とうとする自発的な意
識が大切です。でも、
どこで何ができるので
しょうか。活動の機会
がなかなか見つからな
い、やりたいと思っ
ているのにきっかけが
つかないといった声も
ありますね。

羽島郡四町教育委員会で
は、今年度「体験・ボラン
ティア活動支援センター」を
発足し、各町を中心としたボ
ランティア組織・活動の紹
介などについて情報の提供
を進めていく予定です。